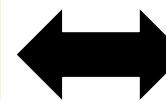


# オンライン学習支援を通じた 子どもの居場所づくりモデルの創出(神奈川県次世代育成課)

## 1 子どものニーズ

子どもの居場所で学習できる機会を増やしてほしい！



## 2 子どもの居場所の課題

教える人がいない、設備がない

## 3 「多様な担い手による(多様な)子どもの居場所づくり」支援策

- ・ 県から企業・NPO等に委託し、NPO等が実施する「子どもの居場所」においてオンライン学習支援をモデル的に実施
- ・ モデル事業の効果を測定し、横展開を図ることで、将来的に企業・NPO等の自主事業につなげていく

R6・7年度



委託



企業・NPOなど

R8以降

R8以降は企業からの支援、他団体との連携等で自主事業化を目指す

gawa Prefectural Government

子どもの居場所で  
オンライン学習を導入



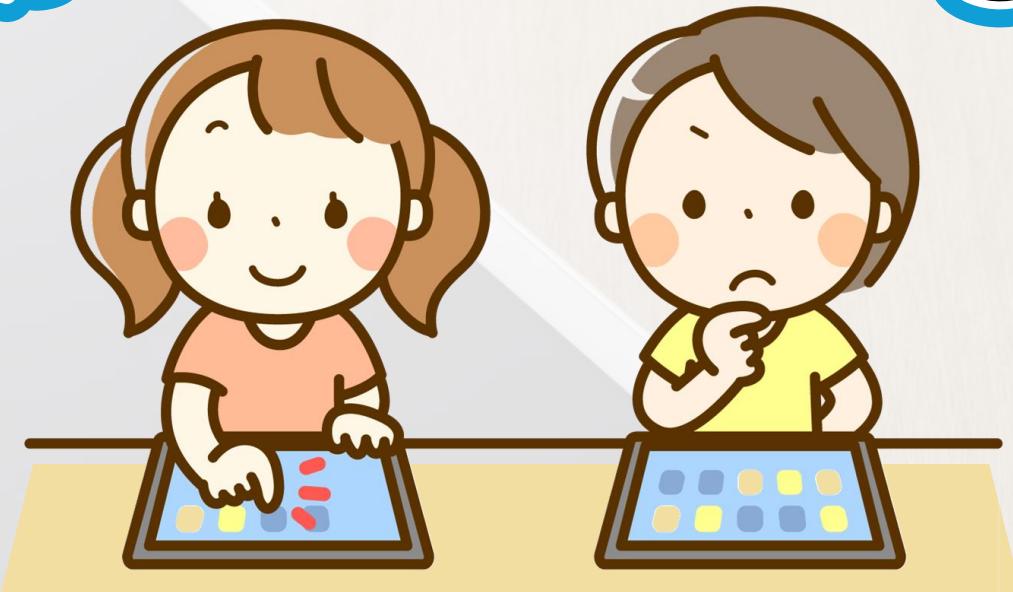
課題「教える人がいない」、  
「設備がない」に対応

# 「オンライン学習支援事業」を活用した 子どもたちの居場所づくり

運営団体 認定NPO法人若葉台



木つかでスタナップしよう！



運営団体 認定NPO法人若葉台



# 神奈川県事業に参加



学習支援で “子どもの居場所づくり”

オンライン学習支援事業に取り組むことを検討



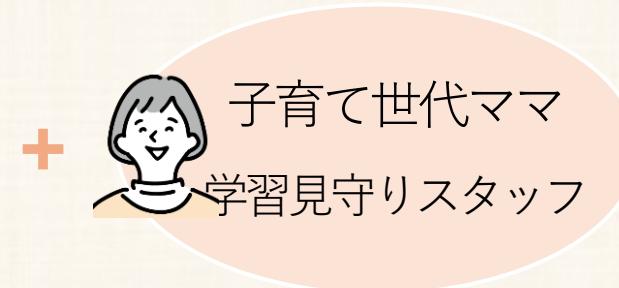
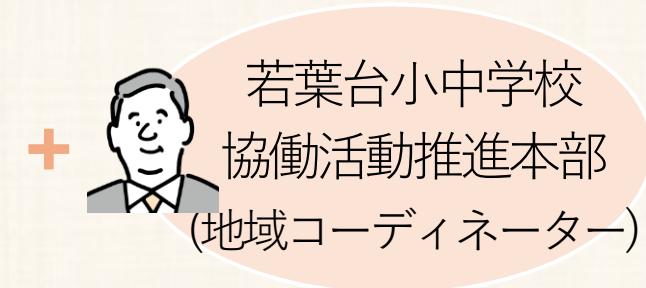
実施メンバーを集める

先行実施している事業者に協力してもらう

# 開催にあたり

## 地域の人材発掘

～今までのつながりと新たな協力者～



## 事業推進会議（5名で開催）

事業全体の確認、9月から開始を検討

# 準備

## 学習の会場

「わかばダイバーシティわっか」を検討  
(認定NPO法人若葉台が運営)

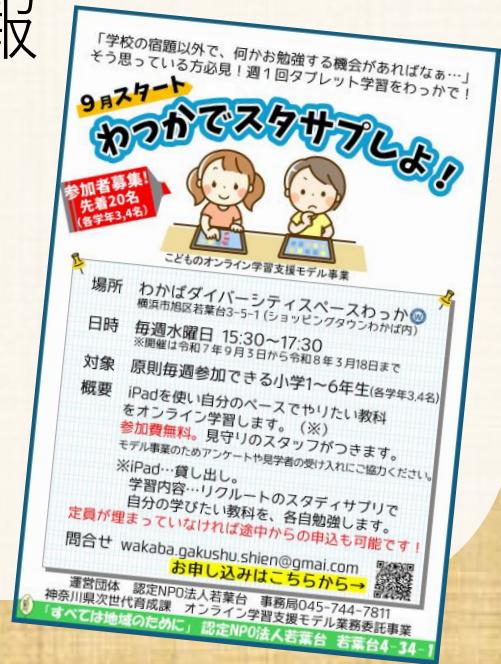


# 準備～募集～

## 募集方法

地域コーディネーターから若葉台小学校に協力要請  
若葉台小学校の全面協力により広報

募集チラシ  
学習見守りスタッフが作成



# 準備～学習～

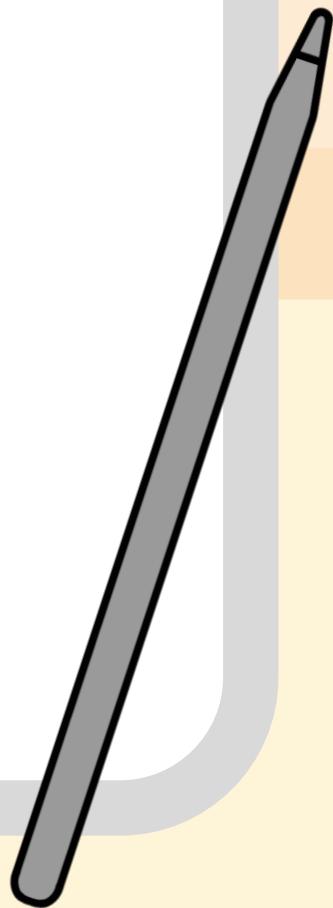
## 学習内容

スタディサプリ利用を検討  
申込み団体登録設定

## 学習端末

iPadをソフトバンクよりレンタル

# 學習支援開始



# 学習支援開始



参加者 15 名

1 年生	3 名
2 年生	5 名
4 年生	5 名
5 年生	1 名
6 年生	1 名



初回 アカウント作成から行う

# 學習風景





# 試行錯誤

飽きてしまう… 遊んでしまう… おしゃべり…

時間を区切って休憩と勉強タイムを提案する

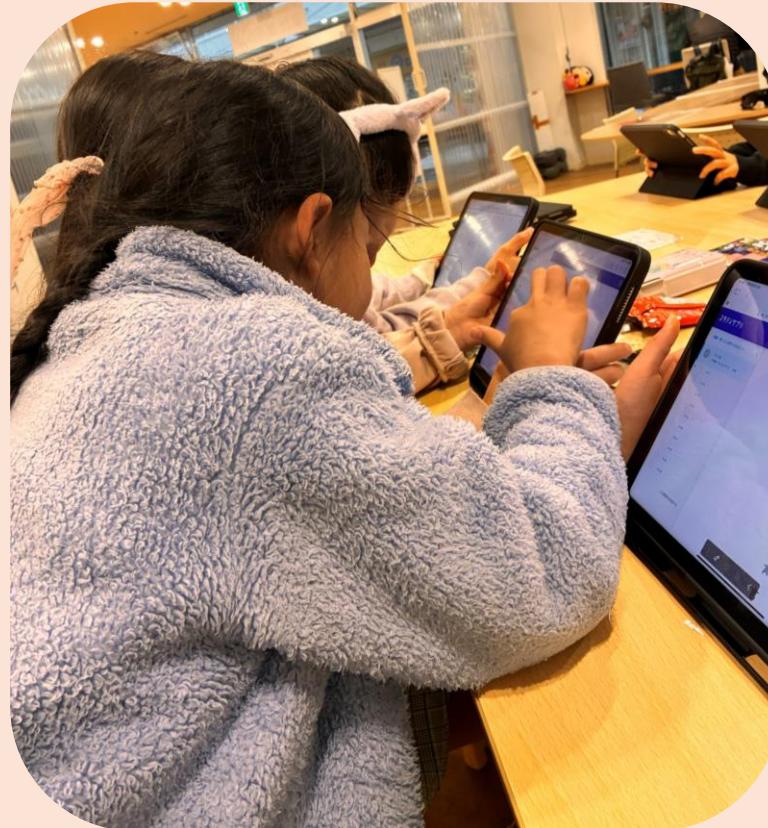
くじ引きで席を決める

コミュニケーションレクを取り入れてみる

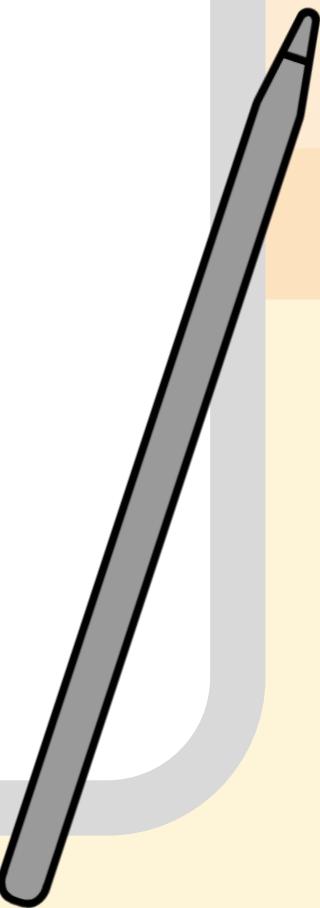
ウノやドブル、かるたなどの簡単なカードゲーム

紙に即席で問題を書いて解いてもらう

## 自主性とゆとり、大人とふれあい どれもバランスが大切と実感



学習支援の場で  
新しく出会った  
他校のお友達



# 参加者の感想

“わっかでスタサブしよ”の場をどう思ってる？

「落ち着く」

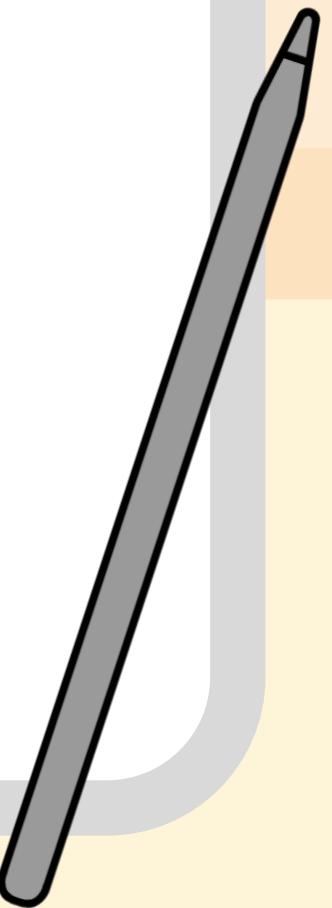
「楽しい」

「みんな一緒」

「友達といふけど学校ともちょっと違う場所でいい」

「無料で受けられるところもすごいと思う」

「家がうるさいからここは静かでいい」



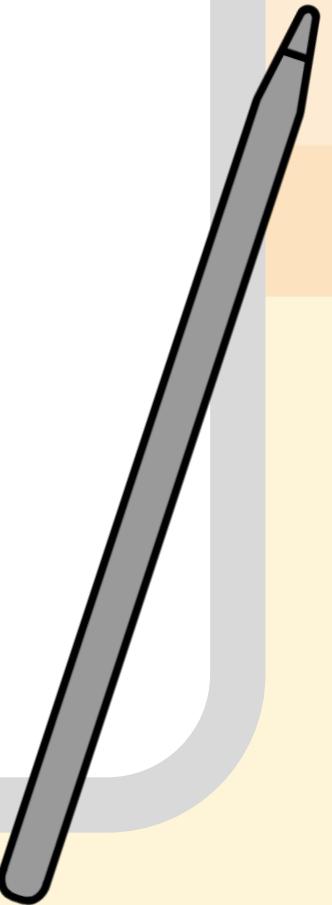
# 参加者の感想

どんなことが楽しみで来てる？

「友達に会える」

「学校ではできないタイピングゲームができる」

「スタサブ・ゲーム・休憩時間」



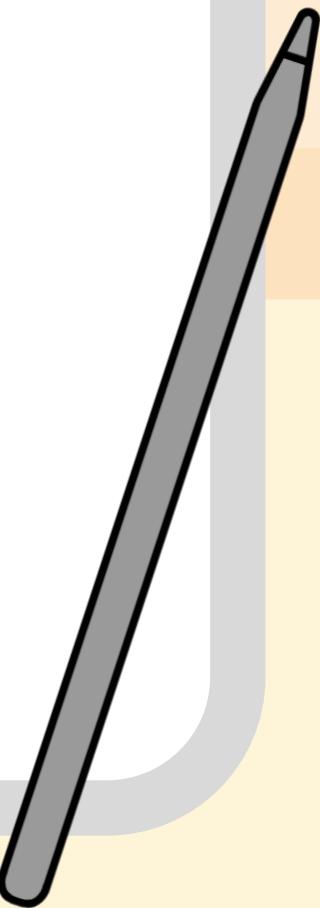
# 参加者の感想

ここに来て覚えたこと、できるようになったことはある？

「タイピングが早くなった」

「ローマ字を覚えた」

「算数の予習をしたので授業のときにすぐに分かった」



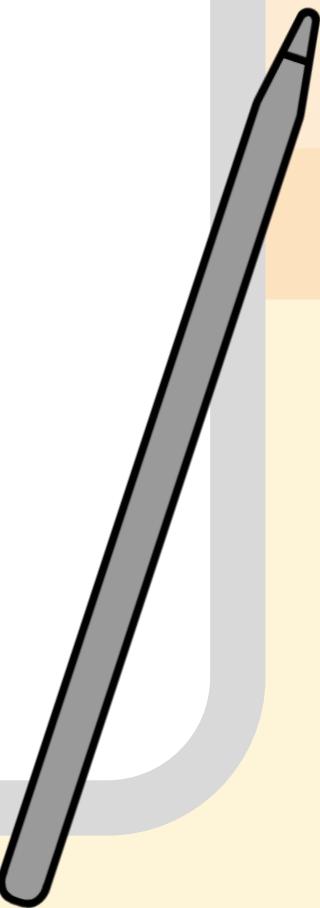
# 参加者の感想

ここでできたらいいなと思うことは？

「みんなで外で遊びたい」

「オンラインの中でみんなでゲーム」

「パズル・○×ゲーム」



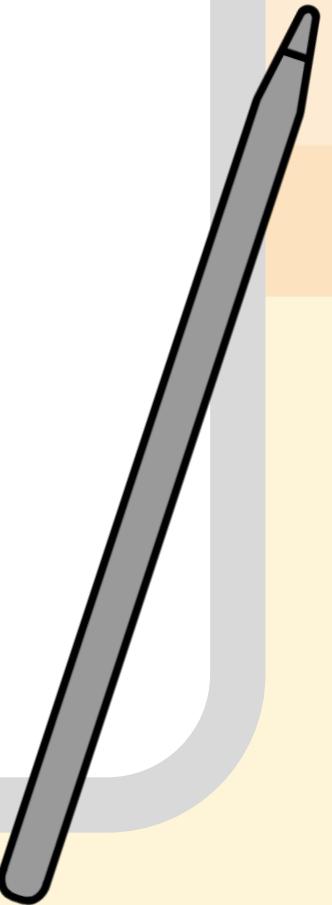
## 一部 保護者の声

「この場に行くことを毎週楽しみにしている様子」

「強制ではなくマイペースに学習に取り組めるのがよい」

「街なかのローマ字表記を読んでいて驚いた。学習支援で  
タイピングの練習をしたのすぐに覚えたみたい」

「こういう場があるのはとてもありがたい」



# 感じる課題

スタディサプリだけでは飽きてしまう

興味や学習をどう持続させるか

タブレットのレンタル料金が高い 購入検討

多様なアプリを利用する仕組みが必要

# 今後の展開

子どもたちの「居場所」づくりとしては良い  
現状、時間内ずっと学習に取り組んでいるわけではない



コンセプトをはっきりとさせる

「学習する場？」 「タブレット学習もできる居場所？」

# こんなものがあったら・・

4人くらいでプレイするオンラインゲーム

協力して問題を解いていく

学年ごとにレベルがある、複数学年で協力できたり



ご清聴 ありがとうございました

